

# 東北 Touhoku

その土地ならではの郷土料理は、素朴ではあるけれど、また食べたくなる味ではないでしょうか。まだまだ見頃の紅葉スポットも紹介致します。

## 青森 津軽地方 けの汁

津軽の人々に親しまれる郷土料理。元々無病息災を願い小正月に食べられる精進料理だったが、今では冬の季節になるといつでも作って食べられるようになった。具材や味付けは地域や家庭によって違うが、多くは、だいこん、にんじん、ごぼう等の野菜類と、ふき、わらび、ぜんまい等の山菜類。



## 秋田 北部 きりたんぼ鍋

きりたんぼとは、練ったうるち米を焼いて作られるチクワの形をした食品のこと。そのきりたんぼを、醤油ベースで地元の旬の野菜、比内地鶏と一緒に煮込んだものがきりたんぼ鍋である。古くから北秋田地方の人々の間で、郷土料理として、ハレ(祝祭)の日の鍋ものとして食べられてきた。



## 岩手 盛岡市 南部はっと鍋

小麦粉を原料として作った麺状の食べ物をさす方言。この「はっと」をアレンジし、今から十数年前に岩手の新しい郷土料理として考案された。旬の野菜と三陸でとれた魚介類が贅沢に入っている。一般的な味付けは、昆布ダシに醤油を加える。使用されている鍋はもちろん、伝統ある南部鉄器だ。



## 山形 山形市 山寺

山寺の名で親しまれる宝珠山立石寺は、東北屈指の古寺。秋は、奇岩怪石の山寺全体が、赤や黄に染まったもみじに包まれる。

お勧めの景観場所は五大堂で、堂の舞台からの眺めが素晴らしい。また面白山は、子連れなどにぴったりのハイキングコースである。



## 宮城 大崎市 鳴子峡

北上川水系の荒雄川(江合川)の支流、大谷川が形成したもの。峡谷の中にはさまざまな奇岩怪石がそびえ立ち、他ではなかなか見られない風景がみられる。この峡谷の岩壁にはりめぐらされているのが、アカシデを主としたミズナラ・ハウチワカエデなどの群落で、この時期の紅葉はととても見事だ。



## 福島 福島市 磐梯吾妻スカイライン

吾妻山の東側山麓にある高湯温泉から土湯峠へ吾妻の山並みを縫うパノラマコースで、全長28.7Km、平均標高1350m。絶景に魅了され何度も訪れる人が多く「日本の道100選」にも選ばれている。特に、高湯側から約8kmのつばくろ谷は、紅葉するカエデやダケカンバの絶景ポイントとして有名。

